

ガンは治る ガンは治せる



ガン急増の中、
知られていない
事実



「日本の医療はガン
にかかっている……」

筑紫哲也氏が言い残した言葉

「ガンについてあまり
に無知だった……」

筑紫哲也氏が言い残した言葉

みんな手術か抗がん剤か放射線で・・・

-
- 本田美奈子さん
- カニング中島さん
- 忌野清志郎さん
- 三木たかしさん
- 中島梓(栗本薫)さん
- 頼近美津子さん
- 緒方 拳さん
- 山田辰夫さん
- 川村カオリさん
- 梨元 勝さん
- あなたの周りのあの方この方・・・

田中好子さん(スーちゃん)も・・・
手術・抗がん剤・放射線で
最後には免疫が落ちまくって
全身ガン状態に・・・

1985年 アメリカ下院議会

- 米国立ガン研究所(NCI) デヴェュタ所長
「抗がん剤による化学療法は無力だ」
「なぜならADG(反抗がん剤遺伝子)により耐
性ができることが繰り返されるからだ」

..... 日本では一切報道されず

マスコミも経営上、「スポンサーが困る真実」は
報道しない



「ガンは治る ガンは治せる」より

1988年 NCI発表 (米国立ガン研究所)

「抗がん剤は強い発ガン物質である」

「他の臓器に発ガンさせる」(ガン増加剤)

..... 日本では一切報道されず

マスコミも経営上、「スポンサーが困る真実」は
報道しない



「ガンは治る ガンは治せる」より

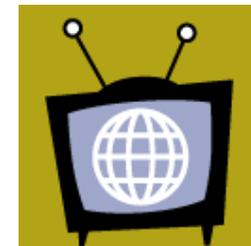
1990年 OTAリポート (米政府調査機関の報告)

- ガンの「三大療法」は無効であったと断定
- 詳細な実験の積み重ねにより、抗ガン剤の有効性を全面否定

..... 日本では一切報道されず

マスコミも経営上、「スポンサーが困る真実」は
報道しない

事実上、日本に報道の自由はない



「ガンは治る ガンは治せる」より

OTAリポートはさらに

- 「通常療法で治らないとされた末期ガン患者が代替療法でたくさん治っている。議会はこれらの療法を詳しく調べ、国民に知らせる義務がある」

と、米政府は、それまで弾圧してきた代替療法の優位性をはっきり認める

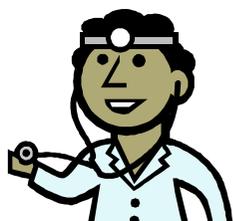
.....日本では一切報道されず

マスコミも経営上、「スポンサーが困る真実」は報道しない

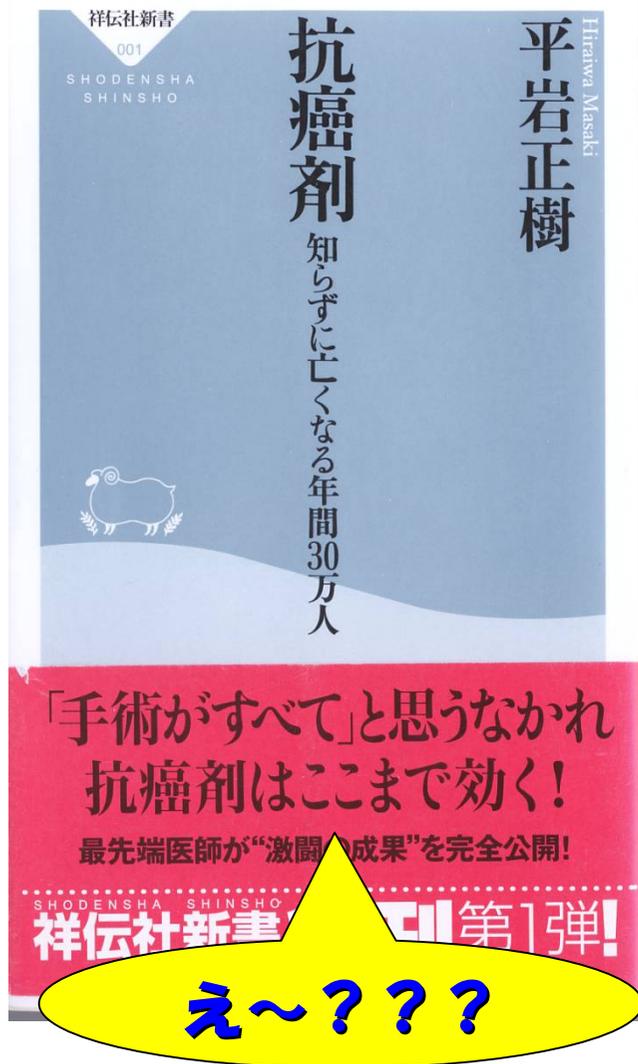
1億2000万の国民は耳と目をふさがれている



「ガンは治る ガンは治せる」より



往生際が悪すぎる・・・



外科医・平岩正樹のスクープレポート『ガンを治す』
外資のあの新薬がついに承認された!という記事が
目にとまりました(「週刊現代」2001年7月14日号)。

乳がん在最近許可が下りた抗癌剤
ハーセプチンは多くの副作用死を量産している!

二〇〇一年六月、NHK教育テレビで「がん患者に学ぶ」
というシリーズが四夜連続で放映されました。
日米の患者やがん治療現場などをルポした意欲的な番組で、
ハーセプチンで乳がんの腫瘍が消失したとの報に歓声
をあげるおおぜいの米国患者たちの姿が印象的でした。
が、それをみながら、
この人たち(患者団体のリーダーや番組作成者たち)は
ハーセプチンの本当の実力を理解しているのだろうか??
と哀れみでいっぱいになりました。
そういう理由は、臨床試験のデータにあります。

(近藤誠医師他・・・)

画期的といわれるハーセプチン！？

まずハーセプチン単独による成績・・・乳がんで他臓器転移をもつ222人中、転移病巣が見えないほど縮小した者(完全反応)が8人

腫瘍が少し縮小した者(部分反応)が26人

両方をあわせると34人・・・「反応率」は15%

(「J Clin Oncol」17巻2639頁.1999年)。

従来の抗がん剤治療は、反応率が50%程度ありますから、ハーセプチンの反応率はかなり悪い。

より成績の良い併用療法でも延命効果は、あって五か月程度でしかない

乳がん臓器転移があって、**抗がん剤治療をした場合、10年目の生存率は3%**

(「J Clin Oncol」14巻2197頁・1996年)。

日本においては、乳がん再発で

抗がん剤治療をしなかった場合、9年目の生存率が15%。

これに対し、

抗がん剤治療を受けた場合の9年生存率は5%

(「日本癌治療学会誌」21巻1177頁.1986年)

また薬価が標準で**初回は28万円、次週からは8万円**づつかかります。



エビデンスとは聞いて呆れる・・・

(科学的根拠)



臨床試験結果を報告した論文には、著者として12人の専門家(医者や薬学博士など)が名をつらねています。そしてそのうち9人が、企業から給料をもらっていたり、株式を所有するなど、ハーセプチン開発企業と深い関係があります(前掲「N Engl Med」344巻)。現代においては、新薬のデータはこのような構造のなかから産みだされ、それら専門家が解釈したところが結論になります。

こうしてできあがった結論は、当然、信頼性がないか低いわけです。



放射線療法は皆殺しの原理

■ 癌細胞は正常細胞より生命力が強い！

癌は正常な細胞より何十倍も強力で生命力の強い、岩のような化け物の細胞で、放射線を、癌患者に使った場合、癌細胞の近縁に存在する正常な細胞も癌細胞と同様に放射線を浴びて、両者の力関係から、癌細胞が弱りかけた時には、もう正常な細胞は極限まで弱り、死滅寸前の状態になってしまうのです。

■ 癌細胞が死ぬ前に患者が先にダメになる

従って、ここで治療を中止しなければならないので、せっかく弱まりかけた癌細胞は元の元気な姿に戻ってしまうのです。これが癌が治らず、死亡につながってしまう理由なのです。癌細胞が死ぬ前に、患者が先に死んでしまうのです。これを放射線療法や抗癌剤のtotal killing(皆殺し療法)と呼ぶのです。

原爆を患部に当てているのと同じ

■ 放射線療法は広範囲に正常細胞も殺す

放射線療法は化学薬品の抗癌剤が効きにくい癌があり、これに対して選択的に放射線療法が行われます。いくら放射線療法が改良されたからといっても、体の全体、あるいは中心部に放射線が放射されると、やはり癌細胞だけでなく、広範囲に人間の正常な細胞をも殺すのが現実です。小型の原子爆弾を患者さんにぶつけているのと同じです。

■ 放射線療法は大切な免疫機構を傷害する

放射線療法を受けた患者は、倦怠感を訴えるだけでなく、正常な人間の細胞、即ち、大切な出血を止める血小板、細菌やウィールスと戦う食細胞、リンパ球が極端に減少してしまうので、大変な問題をはらんでいるわけです。

放射線療法は 新規の癌・奇形の原因に！

放射線は、癌細胞の遺伝子DNAを溶かして死滅させ、同時に正常細胞の遺伝子を傷つけてしまいます。

放射線治療をされても、生き残った細胞は(死なないう程度に放射線を浴びて、生き残った細胞)は、核のDNAの遺伝子が傷ついたままで生存し、**遺伝子の傷は、発癌、さらに奇形の原因になるのです。**

立花 隆氏のNHK番組より



2009年12月13日(日) 午後4時45分～5時58分 総合

立花隆 思索ドキュメント がん 生と死の謎に挑む

- 本人は今、膀胱がんで・・・手術はしたが・・・
- 「人類はなぜ、がんという病を克服できないのか？」
- 立花氏は今、世界中の最前線の研究者たちを取材する中で、がんの正体を根源的な部分から見つめなおそうとしている・・・が・・・

立花 隆氏のNHK番組より



2009年12月13日(日) 午後4時45分~5時58分 総合

立花隆 思索ドキュメント がん 生と死の謎に挑む

- がん細胞は正常細胞とそっくりで、機械でも薬でも見分けはつかず、医師の「経験」頼り
- 世界でガン征圧のため数十兆円が使われ、今も世界では800万人がガンで死亡し、
日本では2分の1がガンと診断され、3分の1がガンで死亡

立花 隆氏のNHK番組より



2009年12月13日(日) 午後4時45分～5時58分 総合

立花隆 思索ドキュメント がん 生と死の謎に挑む

- 特効薬は・・・現れては消える
- 白血病、リンパ腫、睾丸ガン、絨毛ガンなどの一部には効くこともあるが・・・
- 世界のガン研究最先端の教授たちに聞くと・・・
- 研究すればするほど・・・
- 「ガンにならないほうが奇跡」・・・ワインバーグ教授

立花 隆氏のNHK番組より



2009年12月13日(日) 午後4時45分～5時58分 総合

立花隆 思索ドキュメント がん 生と死の謎に挑む

- 結論・・・「死ぬまで生きる」
- 冷え、活性酸素、毒素、血流不足、代替療法、食事等には最後まで触れず・・・
- しかし本人は「周囲が勧めるから」とサプリメントをたくさん飲んでいた・・・

ガンと活性酸素

- 活性酸素によって細胞膜が破壊され、さらに細胞の核にある遺伝子は1000個ぐらいに切断され、その中に50個もあるガン遺伝子がガン細胞を作る。
- 発ガンした細胞の微小ガンは、通常は免疫機能が働いて破壊されますが、生活習慣等により**免疫力が弱まると、そのガンが増殖をはじめます。**
- **1個のガン細胞が1gになるのに、30回の分裂が必要で、10年以上かかります。**ところが、それがさらに1kgまで増殖するには数年で可能になります。ガン細胞は『ヘムオキシゲナーゼ』(HO-1)と呼ぶ酵素がバリアーとなる物質を作り出し、細胞を殺す作用がある活性酸素の攻撃から身を守っている。
(だから抗がん剤には強い)

世界医療の歴史の中で記念碑的報告

「通常療法で治らないとされた末期ガン患者が代替療法でたくさん治っている。議会はこれらの療法を詳しく調べ、国民に知らせる義務がある」

と、米政府は、それまで弾圧してきた代替療法の優位性をはっきり認める

.....日本では一切報道されず



マスコミも経営上、「スポンサーが困る真実」は報道しない

1億2000万の国民は耳と目をふさがれている

「ガンは治る ガンは治せる」より

「余命〇ヶ月です」 …あくまでも三大療法での話



代替療法の分野では
「**末期がん**でも治って
いる方がいる」
のは普通のこと。

「あなたのカラダには
100人の名医がいる
医者はそのを手伝うだけ」

…ヒポクラテス

米国、日本の癌コントロール協会によると

13年ぐらい前からアメリカでは、ガンの早期発見・早期治療をやめています。発見して治療してもぜんぜんガン患者が減らなかったからです。

さらに7～8年前から、アメリカの国立ガンセンターは、「ガンの予防」を言い始めました。ガンを予防するために無農薬・低農薬有機栽培の野菜・果物・穀類を1日600グラム以上食べるという指針を出した。

そうすれば健康な人はもうガンにならない。リスクはほとんどゼロ。

ガンの人でも死亡率は15%はすぐに減ると発表したのです。

日本は・・・

国際レベルに比べて

- 抗がん剤は20倍
- 手術は17倍
- メチャクチャに抗がん剤を打ち込み、
- メチャクチャに切りまくる



「ガンは治る ガンは治せる」より

アメリカと日本の違い

- アメリカでは治さないと治療費がかさんでしまうから、本気になって**早く治そう**とするのです。
- 日本では厚生省が決めた薬が処方され、治っても治らなくても保険からいつまでもお金は出ます。**医者や製薬会社に見れば治らない方がもうかる**。実際、日本の薬屋さんの売り上げを調べると、25年前がだいたい卸価格**1兆円**規模だったのが、20年経ったらもう**5兆**になっている。そういう違いがあるのです。

NRT通信 2007年10月23日(火)

日本は、国際的にもまれな化学療法中心の医療大国ですが、その背景には、ほとんどの医療機関において化学薬品の持つ副作用が正しく説明されていないことが影響している様に思います。

それに対して、アメリカでは、処方箋の内容は100%開示され、化学薬品に替わって漢方薬や生薬や食品の持つ抗酸化力などの研究が発達し、医科大学の約6割で代替医療のカリキュラムが導入され、医学部のある大学の3割強に当たる75校の大学でも代替医療の講義が年間100時間も費やされております。

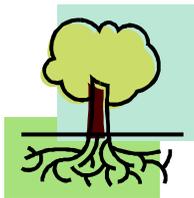
「キヤンサーケアクリニック神田」は言う

- 日本の保険制度では代替医療など、厚労省の決めた以外の医療法はやってはいけないことになっていて、「保険医指定を取り消しますよ」なんて指導がくる。
- 代替医療には厚生労働省の役人利益（天下り先確保や薬品メーカーの巨大利権）がないからそうになっている。
- だから日本のお医者さんは、今の薬だけでは間に合わないと思っても、それにかわる治療法をいろいろ試してみることができない。
- その結果、日本のガン患者のほとんどが手術をされ、放射線を浴び抗ガン剤を投与され再発を待って死んでいくだけなのです。

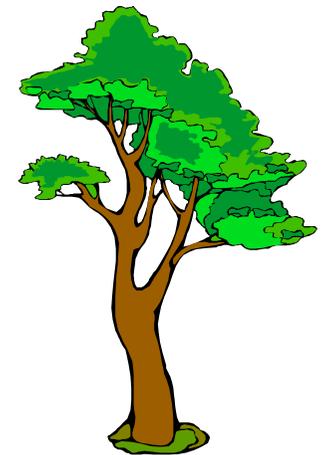
日本のガン診断の現状

- 医者言う「癌」には、転移能力があり転移すれば死を免れない悪性腫瘍から、転移能力がなく癌の顔つきをしているだけの良性腫瘍まで、無数の性質の違う腫瘍がある
- 現在の診断技術は「細胞の外観で判定する」ため、悪性と良性の判別が正確に出来ない。また、まったく癌でないものを癌と判定する誤診も多い
- 治療技術については、日本では手術がのさばっており、明らかに世界標準から外れた治療が行われている

じゃあ代替療法を試してみたら・・・



- 食事療法
- ゲルソン療法
- 漢方薬
- 健康食品
- 気功、鍼灸
- 波動適応
- サイモントン療法
-etc



でも腫瘍マーカーが上がった・・・

食事療法や漢方や良い健康食品など、自然治癒
力でガンをなおそうとしたら、時々起こる反応

「腫瘍マーカーが上がる」

「ガンが大きくなる」

についてご紹介します。さらに・・・本当は

「転移は治る兆候」・・・って知ってたでしうか。

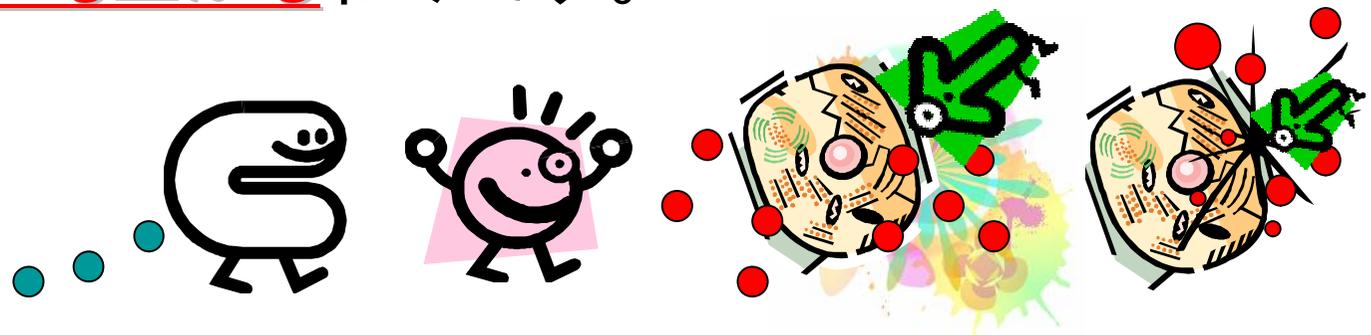
「ガンは治る ガンは治せる」より

ところで「腫瘍マーカー」ってなに？

「腫瘍マーカー」というと聞こえが怖いですが、
なんのことはない、ガンが壊れるときの残骸たんぱく
や酵素、ガンに対抗する抗体のことを「腫瘍マ
ーカー」と呼んでいるだけなのです(；´；´)。。。。

だからこれは、ガン細胞が増殖するときに古い細胞が
死んで上がる時も確かにありますが、

実は免疫力が必死に働いて元気なガン細胞がどんど
ん死ぬ時にも上がるわけです。



大きくなった・・・ガン細胞が中で土左衛門

また、優れた健康食品を飲んでいても、ガンのサイズがいったん大きくなるとみんなおびえますね。(=_=;)

しかしこのとき、中のガン細胞が死んで膨らんでいるせいであることも多いのです。

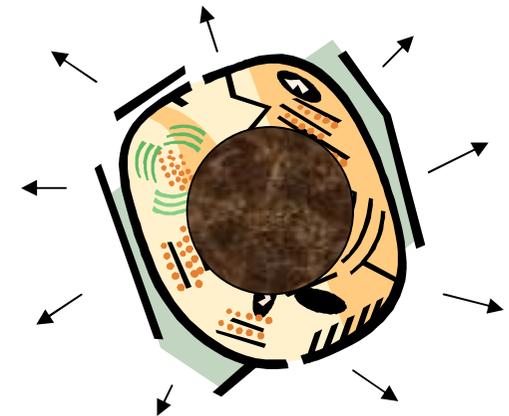
(ただし抗ガン剤、放射線まみれになってない方の場合です)

逆に抗ガン剤で一旦ガンが縮んだら、医師も患者も喜ぶことが多いですね。

しかしその後はガンは進化し、抗がん剤に耐性を持ってしまっ

て、
結果的にはなおさら強化ガンにしてしまって、もうどうにもならなくなることが多いのです。

┐ (▽) ┌



転移してるからもうだめだ・・・？

安保 徹教授はこう解説されています。

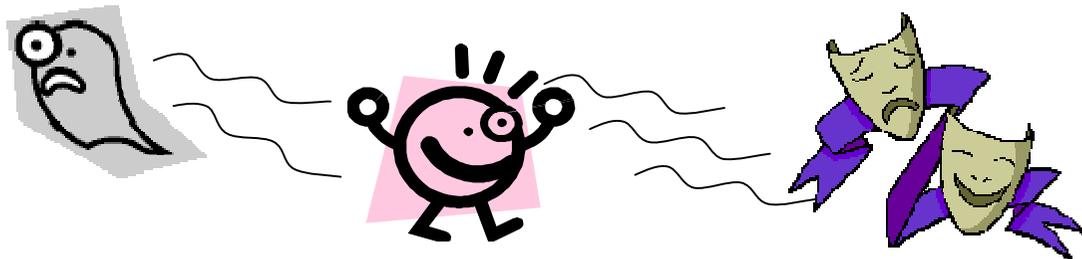
「(筋層に進出した進行がんの)がん細胞は、本格的な免疫軍団、リンパ球と出会い、

やがて悲鳴をあげていろいろなところへ散らばっていく。

～～(m´Д`)m肺転移、骨髄転移、肝臓転移・・・転移を気にしないでください。」

このままひたすら免疫力を高める生活をすれば消えていく可能性が高いのに、

転移に驚いて抗がん剤、放射線などに戻って悲しい結果になるのを山ほど見えています。(-"-;)



「ガンは治る ガンは治せる」より

熱が下がらない・・・ひどくなっている？

「また、体力が戻ると腫瘍熱とか房腫瘍症候群
と言われる発熱、だるさ、痛みなどが出ることがあります。

これはまさにカラダの免疫力が最高の力を発揮しようという時に出る現象ですが、ここで驚いてまた抗がん剤や解熱一辺倒の処置を受けて免疫を下げ、逆戻りしてしまうことも知ってほしい。」



ガンについては

新潟大学医学部大学院 安保 徹教授は
治すための4か条として

1. 生活を見直す(働きすぎ、頑張りすぎ、くよくよしすぎ、悩みすぎ)
2. 怖がらない(ガンは自然退縮が普通)
3. 消耗する治療をやめる(3大療法:抗がん剤、放射線、大手術)
4. 副交感神経優位にして免疫を高める(良い食品、笑い、体温高める)

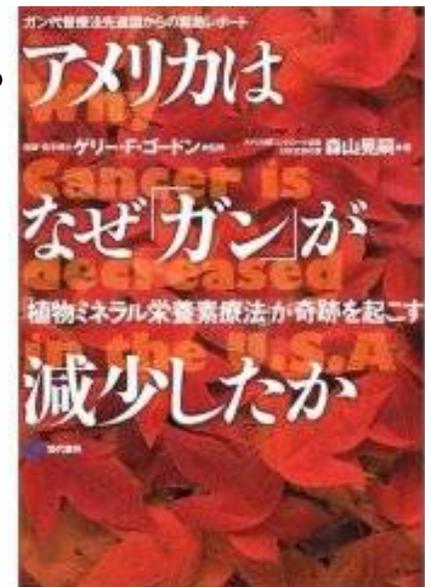
がん治療に対しては・・・

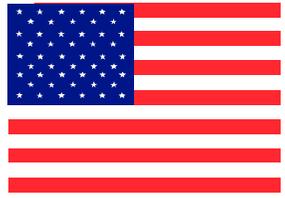
- ガンが自然治癒することはもともと知られており、50年前には提唱されていた
- しかしある時期から抗がん剤に頼るようになり、抗がん剤開発競争によって自然治癒は無視されていった
- しかし抗がん剤は免疫系を弱め、再生上皮（腸や皮膚、粘膜など）を弱くしてしまう
- その結果新たな発ガンまで招いてしまう

「アメリカはなぜガンが減少したか」より

- 生活習慣の見直し
- 患者を孤独にさせない
- 代替医療（健康食品や食事療法等）の活用

- 1) 毎日、果物と野菜を5サービングかそれ以上摂取すること。
- 2) 加工した穀類や砂糖に代えて全粒穀類を摂取すること。
- 3) 赤肉、特に高脂肪肉や加工した肉の摂取を控えること。
- 4) 健康的な体重を保つように食品を選ぶこと。



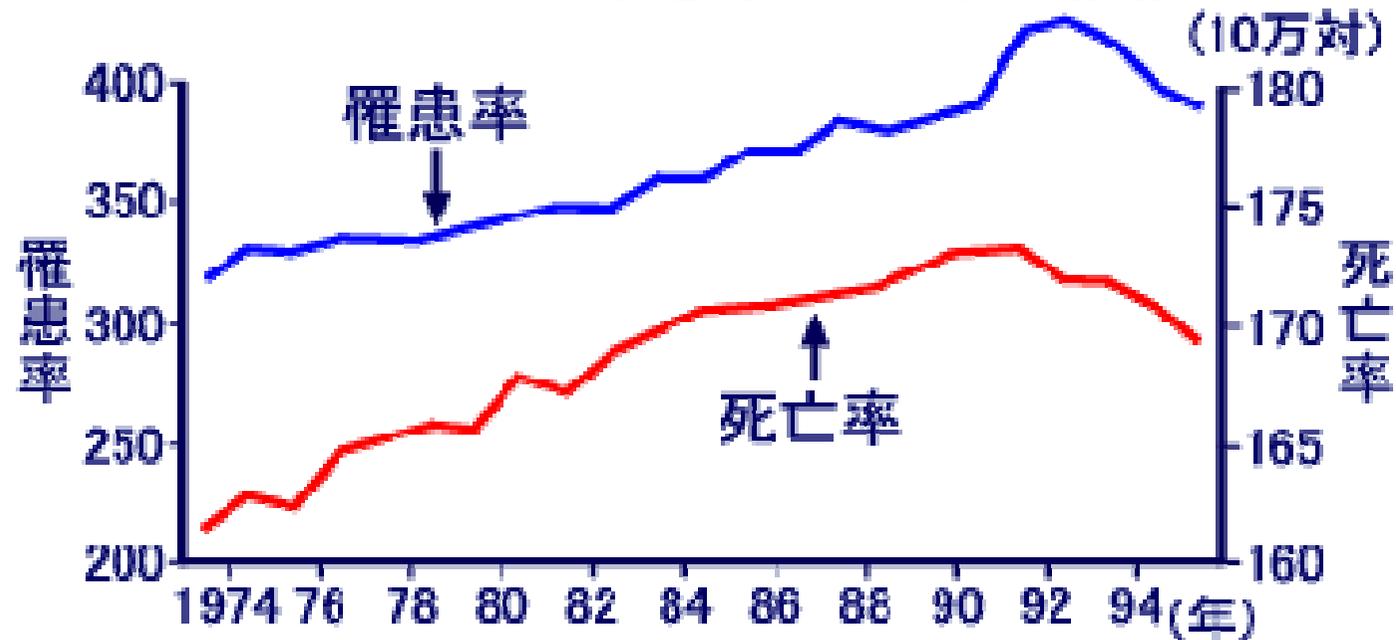


アメリカでは減っている……

- 多くの方は、医学が格段の進歩を遂げているのだから当然ではないかと思われるかもしれませんが。
- ところが、日本ではとんでもないことが起きています。がんの死亡率は残念ながらアメリカとは逆に右肩上がりに増えており、この30年の間にがんによる死亡率は3倍に増えてしまいました。心筋梗塞で亡くなる方も、アメリカでは約35%も減ったのに、日本では約1.6倍に増えました。アメリカやヨーロッパでは減っているがんや心筋梗塞による死亡が、日本では年々増えているのです。

アメリカでは1990年を境に**がんの罹患率、死亡率とも減少に転じました**。これは、アメリカにおけるがん予防対策、生活習慣改善の取り組みによるところが大きいとされています。

アメリカのがん罹患率・死亡率の推移



アメリカは、あることに気がつき、
そしてそれをいち早く実行したからなのです。
そのあることとは、

蟻賀燈とOKSOD！！・・・？

医学の世界の中では、自然のもので病気を治すという
ことは【奇跡】や【例外】のようなこととして、軽視されて
いました

しかし、研究を重ねる結果

奇跡でもなく、例外でもない素晴らしい立派な治療に
なる

そのことにアメリカは、いち早く気づいたのでした。

アメリカは「代替医療」への研究予算を
大幅に増額したのです。

10年の間でふくれあがった
代替療法予算はなんと約30倍。

その研究のおかげもありアメリカに代替療法が
急速に広まり、
がん患者・死亡率ともに減少傾向にあるのです。

代替療法の主役・・・免疫軍団

免疫細胞軍団の活性を高めるためには・・・

- ①喫煙をひかえる
- ②適度の飲酒を心がける
- ③質の良い睡眠をとる
- ④ムリのない適度な運動(歩く)をする
- ⑤笑う
- ⑥十分な休養などでストレスをためない
- ⑦体温を下げない
- ⑧薬・抗生物質を乱用しない
- ⑨バランスの良い食事を心がける
- ⑩健康補助食品を利用する



■ 製品・流通システム提供会社のご案内

富山県 (株) OKワールド / 薬局・代替療法として40年の歴史



(株) OKワールド
代表取締役 小野寺和子

- 1967年 薬局開業 (処方箋薬局、薬品、化粧品)
- 1991年 整体施術院併設
- 1993年 SOD様抗酸化食品を手がける
- 2005年 11月3日 AGTサークル立ち上げ

ホームページ : <http://www.agtjp.jp>

携帯では <http://www.k..agtjp.jp>

「AGTサークルの理念」

「ありがとう」、「ありがとう」と
感謝される仲間づくりを通して
「^{からだ}身体の健康」
「心の潤い」
「経済の豊かさ」
を実現することを目的とします。

8つの原材料チェック

確信！

もしあなたが社長だったらどんな健康食品をつくりたいですか？

- ①食べ物ですか？
- ②適応食ですか？（身土不二）
- ③一物全体食？
- ④添加物は？
- ⑤記載順位？
- ⑥歴史的根拠？
- ⑦歴史的臨床？
- ⑧感謝！

3つの得意分野が相乗作用！



「一が二を生じ
二が三を生じ
三が万物を生ず」
備えは万全！

AGTには
最強基本トリオがある！
どれもが3つの
能力を持っている

蟻賀燈

バランス回復力
温める力

抗酸化力
サビとり力

デトックス
メタボリック対策
毒出し力



OK SOD



OKうまい茶

不況、リストラ、病気、頑張り・・・

- この厳しい時代を乗り切る、厳しい環境を乗り切る！ 厳しい体を応援したい！
- それはあたかも低温、乾燥、強風、寒暖の差に耐えて必死に頑張る●●●のようだ。
- 冷え・活性酸素・毒素蓄積を予防し、まともな体を天然食べ物だけで保つために登場した
蟻賀燈、OKSOD、OKうまい茶・・・そこに強力な助っ人がいれば無敵だ！



不況、リストラ、病氣、頑張り・・・

- この厳しい時代を乗り切る、厳しい環境を乗り切る！ 厳しい体を応援したい！
- それはあたかも低温、乾燥、強風、寒暖の差に耐えて必死に頑張る●●●のようだ。
- 冷え・活性酸素・毒素蓄積を予防し、まともな体を天然食べ物だけで保つために登場した
蟻賀燈、OKSOD、OKうまい茶・・・そこに強力な助っ人がいれば無敵だ！



幻の薬草？・・・紅景天とは

・ 紅景天とは



古くは中国、前漢（紀元前200年）の頃、
最古の薬草書「神農本草経」（365種の薬草紹介）の中の**上薬**120種
において74番目「景天」として記述されています。

上薬とは・・・「**毒がないから長期にわたって服用しても害がない**」
・・・”という意味の薬草です。

さらに
上薬の中でも上位のカテゴリーに入れられていました。



中国では千年前から**最高の天然ハーブ**として使用
しかし、現在その原材料確保が非常に難しいため、
幻の薬草として重宝されている

幻の薬草・・・紅景天とは

- ・ 苛酷な自然環境に自生
 - ・ 主にチベットやシベリア等の海拔3,000～5,000m
 - ・ 低温、乾燥、強風、酸素不足、強紫外線、さらに昼夜の激しい温度差の環境下で育つ

ロシアでは宇宙食として使用され、国の保護対策で乱獲を禁止。高山病の特効薬



象形薬理論
似類補類

幻の薬草？・・・紅景天とは

優れた滋養強壮効果

・植物の中で唯一**酸素不足を補う働き**

赤血球の酸素取り込み能力を上げる！

野口英世 ……「すべての病気は、酸素の欠乏症である」

オットー・ワールブルク(ドイツ・ノーベル医学賞受賞)
……「ガンの原因は酸素の不足による」

小内山博(元・労働科学研究所所長)
「ガン細胞は、酸素が不足した細胞に増殖、脳卒中・心臓病
・動脈硬化・肝臓病・子宮筋腫などの成人病も
酸素の不足が最大の原因である。」





助っ人がいた！

テーマ:基本トリオ全ての機能をアップさせる!



蟻賀燈



OK SOD

バランス回復力

温める力

デトックス

抗酸化力

メタボリック対策

サビとり力

毒出し力



OKうまい茶



蜂皇神
Honey Queen

付 録

社会貢献しながら 経済的にも豊かになる

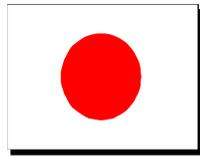
- 消極ビジネスより積極ビジネス
- 「待ち」や「旧態依然」は淘汰されてゆく
- 古いままの家は倒れる・・・仕事も同じ
- 生命の本質は「変化すること」「諸行無常」
- 「攻撃は最大の防御」
- 「守旧」より「挑戦」
- 世界は変わる・・・日本は・・・
- **健康、医療も仕事も同じです**

AGTサークルの目指す**社会貢献**とは

- 健康維持のために**商品**で貢献し
- 健康維持のための**情報提供**と**学習機会**で貢献し
- 商品普及により**病人減少社会**に貢献し
- 商品普及により**寝たきり高齢者減少**に貢献し
- **補完代替医療**分野の認知に貢献し
- **食文化**の見直しに貢献し
- 普及ビジネスにより**労働機会**を提供し
- 普及ビジネスにより**夢実現**や**自己成長**に貢献し
- 活動全体で**少子高齢化社会対策**に貢献し
- **納税**で国民全体に貢献する



ことを目指して、**活動そのものが社会貢献になるビジネス**を行っています



これからの日本の課題

～ 識者、政治家、専門家は口を揃える ～

- 食 : 食糧、農業、健康、予防医学
- 医 : 医療、健康、食育、(代替医療)
- 教育 : 知識、技術、価値観、
成長に終わりナシ、教育こそ国力
- 環境 : CO₂、汚染対策、資源問題
- 福祉 : 介護、教育支援、医療支援
- 通信 : ユビキタス社会構築
- 経済 : 上記の課題に伴って景気上げる！

AGTサークルビジネスはこれらほとんどに関わります

大不況・・・

どうしてこうなったの？

Change 変革



一部の者の強欲と無責任の結果
であるだけでなく、
厳しい決断をすることなく、
国家を新しい時代に
適合させそこなった
国民全員の失敗の結果である。
子どもじみたことをやめるときが来たのだ。

Barak Obama

第42代クリントン大統領からのメッセージ



米国におけるネットワーク業界への認識の高さは、以下の米国ビル・クリントン大統領から米国直接販売協会(DSA)向けに送られたメッセージでもうかがうことができます。

このメッセージはアメリカで誕生し、世界に広がって確固たる地位を築いたネットワークビジネスの業界とそれに携わるディストリビューターを賞賛し、励ます為に寄せられたものです。

アメリカの経済を成長させ、多くのアメリカの人々のために、夢を生きたものにしてきている多くのディストリビューターの方々に、お話する機会を得て光栄に思います。

皆様方は、自己の成功を追い求めるだけでなく、他の人々にもチャンスを提供しながら、われわれの国と経済を強くしてくれました。また、事業欲を躍起し、個人の独立心に答えようという世界的な行動の一翼を担っており、国内外を問わず躍進を続けて来ました。

96年は、700万人のアメリカ人の方々がネットワークビジネス業界に従事していました。平均して毎週6万9千人のディストリビューターと呼ばれる方々が、新たに皆さんの業界に参加しました。チャンスを提供するだけでなく、アメリカの社会を築いてくれます。

皆さんのうち、30万人を超える方々が65歳以上であり、50万人以上が何らかの身体的傷害を持った方です。3/4は女性で明日の生活を心配すること無く、御自身の家族の強固な基盤をつくろうと努力し、強い子供を育てる努力もしているのです。実際、皆様方の活動は世界中で、国全体の価値を高めてくれています。

世界中では、現在2100万人の方々が直接販売に携わり、125ヶ国に広がっています。私が、この業界に注目するようになって、数年が立ちます。

合衆国は、ネットワークビジネスが提供してくれているチャンスというものを、さらに必要としています。皆様は多くの人々に、自己の人生を切り開くチャンスを提供しています。これは、言うならば、アメリカン・ドリームの本質です。何百万人の方々にそのチャンスを提供し、日夜さらに多くの方々に広める努力をしている皆様に、謝意を表したいと思えます。

皆様の活動に対して感謝いたします。皆様に神の祝福を！そして、アメリカ人にも！

大統領は言った・・・！

合衆国は、ネットワークビジネスが提供してくれているチャンスというものを、さらに必要としています。皆様は多くの人々に、自己の人生を切り開くチャンスを提供しています。

これは、言うならば、アメリカン・ドリームの真髄です。何百万人の方々にそのチャンスを提供し、日夜さらに多くの方々に広める努力をしている皆様に、謝意を表したいと思えます。

日本の「早期がん」

は、アメリカの「前がん状態」

日本では病院で「がん患者に仕立て上げて」
いる

画期的といわれるハーセプチン！？

- まずハーセプチン単独による成績をみると、乳がんで他臓器転移をもつ222人中、転移病巣が検査でわからなくなるほど縮小した者(完全反応)が八人で、腫瘍が少し縮小した者(部分反応)が26人。両方をあわせると34人で、率にすると「反応率」は15%です(「J Clin Oncol」17巻2639頁・1999年)。従来の抗がん剤治療は、反応率が50%程度ありますから、ハーセプチンの反応率はかなり悪い。より成績の良い併用療法でも延命効果は、あって五か月程度でしかない
- 乳がん臓器転移があって、抗がん剤治療をした場合、10年目の生存率は3%ほどになります(「J Clin Oncol」14巻2197頁・1996年)。・・・日本における、乳がん再発で抗がん剤治療をしなかった場合、9年目の生存率が15%。
- これに対し、抗がん剤治療を受けた場合の9年生存率は5%(「日本癌治療学会誌」21巻1177頁・1986年)。薬価が八万円(!)。体重が七五キログラムまでの人だと、初回は28万円、次週からは8万円づつかかります。・・・
- 臨床試験結果を報告した論文には、著者として12人の専門家(医者や薬学博士など)が名をつらねています。そしてそのうち9人が、企業から給料をもらっていたり、株式を所有するなど、ハーセプチン開発企業と深い関係があります(前掲「N Engl Med」344巻)。現代においては、新薬のデータはこのような構造のなかから産みだされ、それら専門家が解釈したところが結論になります。こうしてできあがった結論は、信頼性がないか低いとみなすのが、一般人のふつうの感覚です。人びとや病人はそういう感覚を研ぎすますことでしか、この構造が仕掛ける「夢」という罠から逃れることはできないでしょう。